

昭和35年度の決算

このようになりました

収入十三億三千四百二十二万九千円

支出十一億八千二百三十八万五千円

昭和三十五年年度会計は、昭和三十四年度に引続いて好調な経済事情に幸いされ、市民税、固定資産税、電気ガス税等、市税については、五億六千四三〇万円の収入額となり、前年に比べて九一〇〇万円の増加となつております。

才出の面については、教育施設、建設五年計画の初年度にあたり、計画された完全な消化と併せて、市勢の進展ともなない要と認められる新設計画外の事業についても財政状況の好調とあいまつて、その許容範囲内において、これを執行することができました。

積極且つ慎重にこれをとり入れ、健全財政を維持しつつ市民福祉に力を注いでまいりました。

収支決算の結果は一般会計に於いて五三〇四万円の純繰越金と特別会計に於いて六八〇〇万円の剰余を生じそれぞれ翌年度の財源として充当しました。

おもな建設事業

昭和三十五年年度中に施行した主な建設事業は次のとおりです。

▽広報関係 広報施設強化のため広報無線増設呼出装置を二二三萬円で設置しました。

▽消防関係 消防機動力強化のため大型、小型ポンプ自動車各一両を購入配置し、併せて防火用タンクを市内十ヶ所に設置しました。

▽土木、都市計画関係 道路事業では、吉原沼津線、勢子辻線、原田吉原停車場線の新設改良事業をはじめ、市内二十一ヶ所のおもな工事を施行しました。

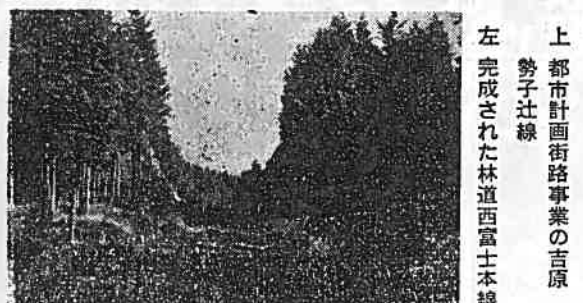
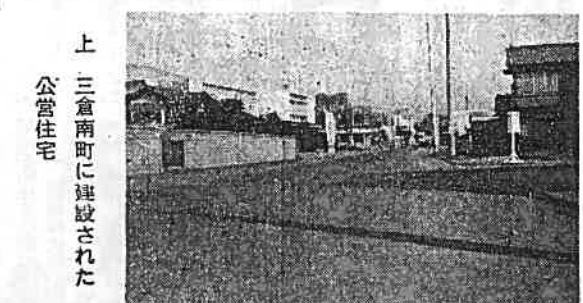
○河川維持では、小淵井川井堰改良事業一四〇萬円のほか、海岸堤防改修、潤井川改修等の負担金の支出をしました。

○都市水利排水事業では、岳南排水路工事地元負担金一四九二萬円の支出をはじめ、市街地排水として一〇〇萬円の事業を行いました。

○防火増設については、市街地の美化道路の拡幅並びに火災予防等の見地から道路の改良と併せて国庫補助金とも

収入決算額

一般会計	937,211,314円
市地方交付税	20,707,000
企業及財産収入	4,013,778
分担地負担金	3,636,951
使用料及手数料	16,411,741
国庫支出金	72,802,376
県支出金	22,389,185
寄附入金	1,510,000
繰越金	15,153,750
繰入金	31,216,746
雑収入	61,964,319
市債	123,100,000
特別会計	366,218,213
市民税	74,919,450
水道事業	33,792,593
簡易水道	9,498,792
下水道	21,530,000
国保	49,820,946
公益質屋	5,423,129
旧吉高跡地整備	28,362,076
旧吉小跡地整備	35,261,415
土地区画整理	1,250,000
内 山	30,232,933
旧 吉	3,733,294
原 田	4,571,454
法 泉	2,742,674
今 泉	19,545,654
一 色	3,082,263
神 戸	4,162,889
今 宮	1,721,331
元 吉	3,957,766
須 津	3,147,561
吉 永	2,774,962
原 田	1,247,356
大 淵	25,439,715
英 学	
退 職	
年 金	



上 三倉南町に建設された公営住宅

上 都市計画街路事業の吉原勢子辻線 左 完成された林道西富士本線

の施設を整備いたしました。

▽民生関係 公営住宅法にもとづく市営住宅を三ツ倉南町に三〇戸を二七三萬円で建築し、これに市営住宅は全部で二四三戸となりました。

○乳幼児を保育する保育所の必要性は年々増大しておりますので、旧原田中学校跡に第三保育園を四六五萬円で新築しました。

▽産業経済関係 本年度は五ヶ年計画の第二期として、六四六萬円の負担金を支出し、農地保全事業を施行しました。

○林業については、急増する林産物の需要をみたすことと併せて、治山、治水の実をあげるため、大淵高塚地内十町歩に新しく植林を行い、市有林の広範囲にわたつて植樹、下刈を行い併せて野鳥観察などを実施しました。

又一方工費五三三萬円で林道西富士本線外二線の林道を開設しました。

市税の収納

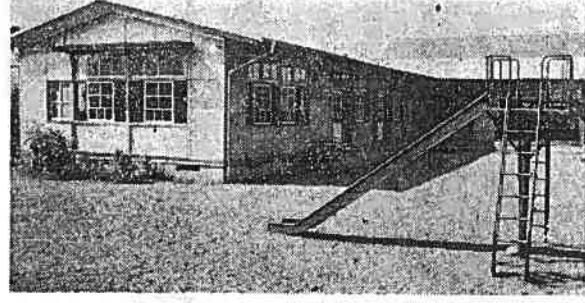
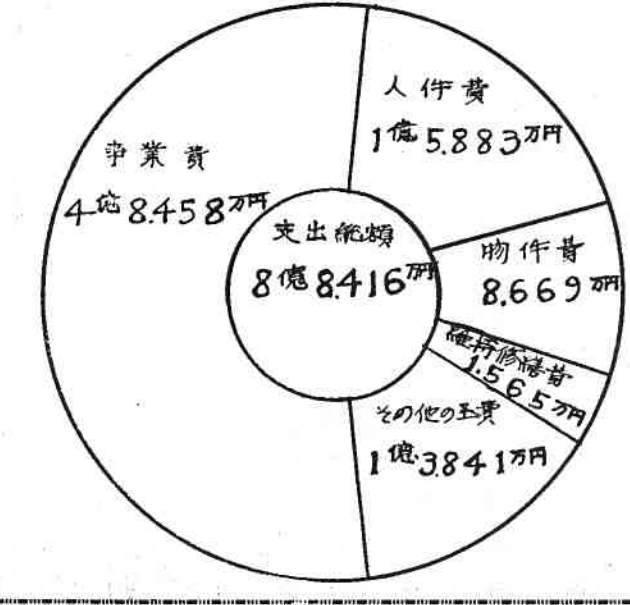
総額五億六、四三〇万余円

住みよい、明るい都市を建設し、よりよく暮らすためには、市民の皆さんが納める市税（収入の六〇％にあたる）によつてまかなわれます。

三十五年年度の市税総額は五億六、四三〇萬四千八百八十四円、三十四年度の決算にくらべますと九一九七、七三三円（一・九％）の増収となりました。

このうち市民税は、一億六、三三六、二五四円、固定資産税は、二億三、〇三三、三三三円、軽自動車税は、四、六九三、五三三円、たばこ消費税は、二、八〇二、九五〇円、家庭や工場などで使用される電気ガスに対して課税される電気ガス税は、一億四、九七五、六六四円、都市計画税一、五二六、八四二円、そのほか木材引取税、旧法による税など二、八二一、〇四五円となっております。

建設事業に4億8,458万円 性質別による支出の状況



第三保育園

おもな建設事業とその財源

事業名	事業費	財源内訳			
		国庫補助	起債	その他	一般財源
防火水槽築造事業	383	100		149	134
消防ポンプ自動車購入	165	53			112
都市計画街路事業	3,105	1,180			1,925
小学校新築改築事業	476	82		296	98
第一中学校整備事業	2,560	151	1,000	360	1,049
第三中学校建築事業	7,793	1,885	2,900		3,008
公営住宅建築事業	1,227	473	200		554
第三保育園建築事業	465	105			360
林道開設事業	257	76			181
計	16,431	4,105	4,100	805	7,421

単独事業

事業名	事業費	財源内訳			
		国庫補助	起債	その他	一般財源
消防ポンプ自動車購入	193				193
道路橋梁新設改良事業	2,859		1,000		1,859
県営街路事業負担金	1,310				1,310
都市水利排水事業	1,592		1,000		592
工業立地整備事業	3,582	1,195		895	1,552
小学校新築改築事業	1,006			752	254
耕地改良事業費	1,394				1,394
計	11,936	1,195	2,000	1,587	7,154

私達の街々を、私達の熱と努力で、明るい住みよい街にいたしましょう。川やミヅには絶対にゴミを捨てないで下さい。